

数字で見る投資信託

	項目	統計値等
1	公募投信の純資産総額（2017年1月末） 総合計（公募投信全体） 株式投信 公社債投信	97兆3,911億円（6,085本） 83兆5,698億円（5,964本） 13兆8,213億円（121本）
2	公募投信の純資産総額の過去最高（2015年5月末）	102兆4,574億円
3	公募株式投信の純資産総額の過去最高（2015年5月末）	84兆4,784億円
4	公募投信への年間純資金流入額	・過去最長となる13年連続の純資金流入（2004年～2016年） ・2016年の年間純資金流入額 2兆6,582億円 ・直近10年間の平均純資金流入額 6兆636億円（2007年～2016年） ・過去最大の年間純資金流入額 14兆3,283億円（2007年）
5	公募株式投信への年間純資金流入額	・過去最長となる19年連続の純資金流入（1998年～2016年） ・2016年の年間純資金流入額 5兆567億円 ・直近10年間の平均純資金流入額 6兆288億円（2007年～2016年） ・過去最大の年間純資金流入額 14兆6,231億円（2007年）
6	E T Fの純資産総額（2017年1月末）	21兆3,960億円（154本） ※これまでの過去最高 20兆3,473億円（2016年12月）
7	M R Fの純資産総額（2017年1月末）	12兆9,142億円
8	ファンド・オブ・ファンズの純資産総額（2017年1月末）	23兆8,817億円（株式投信に占める比率28.6%）
9	毎月決算型ファンドの純資産総額（2017年1月末）	34兆459億円（株式投信に占める比率40.7%） 統計を開始した2010年3月以降のピークは2011年8月67.5%
10	公募株式投信の純資産総額に占める銀行等の販売シェア（2017年1月末）	33.3%（過去最高：2009年2月末53.0%） E T Fを除いた比率44.7%
11	公募株式投信のうち外貨建て純資産総額の占める割合（2017年1月末）	34.0%（過去最高：2009年10月末57.6%） E T Fを除いた比率45.6%
12	公募投信のうち外貨建て純資産総額（通貨別）ランキング（2017年1月末） （ ）は対前月末比	①米ドル 17兆3,570億円（▲4,083億円） ②豪ドル 2兆9,446億円（621億円） ③ユーロ 2兆1,532億円（▲913億円） （参考）ブラジルリアル 6,392億円（99億円）
13	公募株式投信における国内株式への投資比率（2017年1月末）	33.5%（国内株式への投資額28兆293億円）
14	私募投信の純資産総額（2017年1月末）	74兆7,959億円（4,876本） ※これまでの過去最高 74兆843億円（2016年12月）
15	公募REITの純資産総額（2016年12月末）	8兆2,959億円（57本） ※純資産総額は過去最高
16	個人金融資産における投信の割合（2016年9月末）	5.0%（速報ベース） 日本銀行の資金循環統計より
17	NISA口座の開設・利用状況（2016年9月末） 金融庁の公表統計より NISA積立買付契約の開設状況（2016年12月末） 日本証券業協会の統計より（主要証券会社10社対象）	・口座数 1,049万618口座 ・買付総額 8兆8,591億円 ・うち投資信託買付額（除くETF・REIT） 5兆4,620億円 ・ジュニアNISA口座数 17万4,758口座 ・口座数 39万7,653口座（主要証券会社10社に含める割合7.7%） ・買付総額 3,043億円（主要証券会社10社に含める割合6.5%）
18	確定拠出年金の運用資産残高（2016年3月末） 企業年金連合会の統計より 確定拠出年金の加入者数（2016年3月末） 厚生労働省の統計より	・資産総額 9兆5,662億円（うち投資信託等4兆2,781億円） ・企業型年金加入者数 548万人 ・個人型年金加入者数 25万人
19	投資一任契約資産におけるラップ口座の契約金額（2016年9月末） 日本投資顧問協会会の統計より	・契約金額 5兆8,444億円 ・1契約当たり平均額 1,119万円（上記統計を基にした推計値）
20	外国投信（公募、国内投資者分）の純資産総額（2016年12月末）	5兆3,545億円（985本） 日本証券業協会の統計より
21	世界の投資信託の残高（2016年9月末） 米国の投資信託の残高（2016年9月末） 国際投資信託協会の統計より	・40兆8,461億ドル ・18兆7,419億ドル